

平成30年第3回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 8月17日 8:30	1	東大和市における児童虐待の防止対策について	① 東大和市における児童虐待防止に係る支援体制及び取り組みの現状と課題について ② 母子保健分野における児童虐待防止に係る支援体制及び取り組みの現状と課題について ③ 学校における児童虐待防止に係る支援体制及び取り組みの現状と課題について ④ 児童虐待防止対策に対する東大和市の考えについて
	2	子ども食堂について	① 現状について ② 課題について ③ 東京都の補助金を活用した子ども食堂への支援について
2. 根岸 聡彦 8月17日 8:31	1	保育園・学童保育所の待機児対策について	① 現状について ② 課題について ③ 今後の方向性について
	2	熱中症対策について	① 熱中症に対する市の認識について ② 市内における被害状況と対応策について ③ 市民の健康を守る取り組みについて ア 公共施設、学校における取り組みは イ 市民に対する取り組みは
	3	東大和市の防災について	① 異常気象により発生する災害について ア 災害リスクに対する認識は イ 現時点の取り組み状況と課題は ② 災害を未然に防ぐ取り組みについて ア 現時点の取り組み状況と課題は
	4	歩道の整備について	① 歩道のバリアフリー化について ア 現状に対する認識と課題は イ 今後の展望は ② 歩道の拡幅について ア 現時点の進捗状況は イ 今後の展望は
3. 和地 仁美 8月17日 8:32	1	東大和州市制50周年記念事業について	① 過去の市制周年記念事業の実施状況について ② 予定している市制50周年記念事業について ア 実施を決定した経緯について イ 今回の実施について a 実施の目的は b 期待する効果は c 実施にあたっての課題とその対応策について
	2	市の子ども子育て施策について	① 「子ども子育て応援宣言（憲章）」のような市の子ども子育て施策のビジョンの明示について ア 他自治体の状況について イ 見込まれる効果について ウ 今後の方向性について
	3	持続可能な自治体経営について	① 現在の課題について ② 現在の取り組みと今後の方向について ③ 今後の進め方について

<p>4. 大后 治雄 8月17日 14:27</p>	1	土地政策について	<p>① いわゆる所有者不明土地問題と税制等について ア 所有者不明土地問題とは何か。 イ 市の現状は ウ 他自治体の対応は エ 課題と今後の展開は</p>
<p>5. 木戸岡秀彦 8月20日 13:00</p>	1 2 3 4 5	<p>AEDの増設について</p> <p>学童保育の利用について</p> <p>通学路などにおける安全対策について</p> <p>学校の適正規模について</p> <p>小中学校の教員の業務負担軽減について</p>	<p>① 緊急時に対応する為、夜間、休日に利用できる箇所にAEDを設置することはできないか。 ア 24時間利用できるコンビニ設置を再三要望しているが、その後の進捗状況と今後の取り組みについて伺います。 イ AEDの設置・普及事業に先進的に取り組んでいる神奈川県大和市、静岡県三島市を参考に本市でも取り組むべきと考えるが、市の認識を伺います。 ウ AED付き自動販売機の設置を条件に無償でAEDを設置している民間企業との連携はできないか。</p> <p>① 市内の学童保育の現状と方向性について伺います。 ② 小学校内での学童保育所の設置について ③ 学童保育の利用時間や入所要件について ④ 基本的に公立学校のスケジュールをもとに運営されているようだが、私立学校の対象者が利用できない時期があるため、利用できるようにすることはできないか。</p> <p>① 平成30年6月18日に発生した大阪北部地震を踏まえ、本市でもブロック塀の危険箇所が3ヶ所発見され、改善に向けた取り組みがされていますが、改善の経過と今後の対策について伺います。 ② 危険箇所と思われる、市道第704号線、705号線（旧カシオ沿い）及び市道第712号線、715号線（森永乳業東側）の塀の安全対策について伺います。 ③ その他の通学路において交通安全対策が必要な箇所について伺います。</p> <p>① 学区ごとに学級規模の格差がありますが、学校及び学級の適正人数について市の認識を伺います。 ② 第10小学校は、平成31年度の新入生が例年より多く、また6年生は2クラスから3クラスになると聞いているが、教室などの整備及び対応はどのように考えているのか。 ③ 学校の統廃合について、市の認識を伺います。</p> <p>① 当市のスクールサポートスタッフの現状と今後の取り組みについて伺います。 ② 教員の働き方改革を進めて行く中で、未だ教員の業務軽減が図られず、状況が変わっていないとの切実な声をお聞きしますが、各学校にスクールサポートスタッフを配置することはできないのか。</p>
<p>6. 中野志乃夫 8月22日 10:07</p>	1	東大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略（総合戦略）について	<p>① 総合戦略の約3年間の実績をどのように評価しているか。 ② 総合戦略を策定する際の基となった『東大和市人口ビジョン』の「V 人口の将来展望」の中に</p>

<p>(中野志乃夫)</p>			<p>ある「3 目指すべき将来の方向」と都営向原団地創出用地の対応は合致しているのか。</p> <p>③ 『総合戦略』の「基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」に対する具体的な対応策としてどのようなことを行っているか。</p> <p>④ 『総合戦略』の「基本目標2 しごとをつくり、安心して働ける環境をつくる」点では具体的成果はあるのか。</p> <p>⑤ 『総合戦略』の「基本目標4 人とのつながりを大切にしながら元気に安心して暮らせる」に基本目標2を重ねて、介護や障害者福祉の充実に力を注ぐべきではないか。</p>
<p>7. 上林真佐恵 8月22日 13:27</p>	<p>1</p>	<p>保育施策について</p>	<p>① 認可保育園について ア 認可保育園の新設についての進捗と課題は イ 保育の質を守るためのガイドライン策定について、検討状況と課題は</p> <p>② 公立保育園について ア 公立保育園の役割・必要性についての市の認識は イ 公立保育園の維持・発展についての市の認識は ウ 今後の課題は</p> <p>③ 保育士の処遇改善について ア 保育士の現状と処遇改善の必要性についての市の認識は イ 保育士確保のための市の役割と課題は</p>
	<p>2</p>	<p>子育て施策について</p>	<p>① 妊婦健康診査費助成について ア 助産院でも受診票を使えるようにしてほしいという声があるが、必要性についての市の認識は イ 今後の課題は</p> <p>② 18歳以下の医療費無料化について ア 必要性についての市の認識は イ 子どもの健康を守るための市の役割と課題は</p> <p>③ 給食費無償化について ア 必要性についての市の認識は イ 今後の課題は</p> <p>④ 子ども食堂について ア 東京都の補助制度についての詳細は イ 市民が子ども食堂を運営しやすくするための市の役割と課題は</p> <p>⑤ 子どもの貧困実態調査について ア 実態調査の必要性についての市の認識は イ 今後の課題は</p>
	<p>3</p>	<p>子どもの権利について</p>	<p>① 子どもの権利条約を地域で具体化するための子どもの権利条例について ア 必要性についての市の認識は イ 検討状況と課題は</p>
<p>8. 中間 建二 8月23日 10:37</p>	<p>1</p>	<p>小中学校の冷房化の状況と活用について</p>	<p>① これまで行ってきた小中学校の冷房化について、工事期間、教室の数、予算総額、財政負担等の詳細は、どのようになっているのか。</p> <p>② 今後、体育館等の冷房化に取り組んで行く考えは</p> <p>③ 夏休み期間を中心に、子育て支援や地域コミュ</p>

<p>(中間 建二)</p>	<p>2</p>	<p>東大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略の現状の取り組みと進行管理について</p>	<p>ニティーの活動等に、冷房化教室などの積極的な活用を進めて行くべきではないか。</p> <p>① 計画に基づく各施策の取り組みについて、現状をどのように分析、評価しているのか。 ア 「日本一子育てしやすいまち」について イ 転入促進と転出抑制について ウ 健康寿命の延伸について エ 「生涯住み続けられるまち」について</p> <p>② 各施策における重要業績評価指標（KPI）の目標値達成に向けてどのような進行管理を行っているのか。</p> <p>③ 計画期間が満了となる平成31年度（2019年度）に向けて若い世代の人口増加を図るための具体的な施策について、どのように検討しているのか。</p>
<p>9. 東口 正美 8月23日 11:00</p>	<p>3</p>	<p>レセプトデータを活用した医療費抑制策の現状と今後の取り組みについて</p>	<p>① これまでの実績について、どのように評価をしているのか。また、医療費の抑制にどのような効果があったのか。</p> <p>② ジェネリック医薬品普及率80パーセント以上を目指して、更なる利用促進にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>③ レセプトデータの分析に基づき、医療費の増額が見込まれる方への個別のアプローチをどのように強化していくのか。</p>
	<p>4</p>	<p>納税業務における課題と換価の猶予制度の活用について</p>	<p>① 市税滞納者への督促、財産差し押さえ、分割納付等の事務はどのような手順で行われているのか。</p> <p>② 換価の猶予制度についての情報提供と活用状況は、どのようになっているのか。</p> <p>③ 税の滞納者が分納によって納税を行う際、延滞税が減免される換価の猶予制度の活用は、納税者にとって大きなメリットがあると考えますが、どのような認識を持っているのか。</p>
	<p>1</p>	<p>地域包括ケアシステムの現状と課題について</p>	<p>① 東大和市の地域包括ケアシステムの市民の理解について ア 市民への普及啓発はどのようになっているのか。 イ 市民の理解度をどのように認識しているか。 ウ 市民の理解を深めるための今後の取り組みは エ 市民の理解が深まることで期待できる効果は</p> <p>② 第6期介護保険事業計画での実績について ア 在宅医療・介護連携の推進について a 医療・介護連携事業として行われた多職種連携研修会の内容について b 東大和市地域包括ケア推進会議及び専門部会の内容について イ 生活支援・介護予防サービスの基盤整備について a 総合事業の現状と課題について b 生活支援コーディネーターの役割と第6期介護保険事業計画での実績は ウ 高齢者の居住安定にかかわる施策の現状と課題について a 特別養護老人ホーム は～とふるについて</p>

<p>(東口 正美)</p>	<p>2</p>	<p>元気ゆうゆう体操の 効果測定と更なる介護 予防の推進について</p>	<p>b 介護老人保健施設 プラチナ・ヴィラ東大和について c プラチナ・ヴィラ東大和で行われている定期巡回・随時対応型訪問介護看護について d 小規模多機能型居宅介護施設 e 認知症対応型共同生活介護 ③ 第7期介護保険事業計画の取り組みについて ア 現在の市民が利用できる在宅医療・介護はどの程度あるのか。 イ 在宅医療・介護連携支援センターの役割と現状について ウ ICTを活用した多職種連携の情報共有の現状と課題について エ 認知症初期集中支援チームについて オ 地域ケア会議について カ 市民への普及啓発とアドバンス・ケア・プランニングについて</p> <p>① 元気ゆうゆう体操の現状について ア グループ数、人数は イ 目的、目標は ウ 効果の検証は</p> <p>② おたっしゃ21健診について ア 健診の内容と、結果からわかることは イ 当市での現在の取り組みについて ウ 元気ゆうゆう体操の効果測定に広く取り入れる考えは</p>
<p>10. 佐竹 康彦 8月23日 16:30</p>	<p>1</p>	<p>文化芸術の振興について</p>	<p>① 文化芸術振興条例の制定について ア 条例制定へのこれまでの取り組みはどのようなものか。 イ 条例に対する市の見解はどのようなものか。 ウ 東大和市として、文化芸術振興条例の制定をめざし、積極的に取り組むべきと考えるが、市の見解はどのようなものか。 ② 障がい者の芸術振興に関する取り組みについて ア 先の通常国会で成立した「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」について、市としてどのような認識を持っているか。 イ 地方自治体として、この法律に基づいた取り組みを今後進めるべきと考えるが、市としてどのような取り組みをしていこうと考えているのか。</p>

(佐竹 康彦)	2	死亡に伴う手続きの利便性の向上のため「おくやみコーナー」を設置することについて	<p>① 死亡時の行政手続きについて、現状はどのようなものになっているのか。</p> <p>② 大分県別府市や三重県松阪市で開設された「おくやみコーナー」について、市の認識はどのようなものか。</p> <p>③ 遺族の負担を考慮し、死亡に伴う手続きの利便性の向上のため東大和市において「おくやみコーナー」を設置することについて、市の見解はどのようなものか。</p>
	3	災害時の情報伝達について	<p>① 現状の取り組みについて</p> <p>ア 防災行政無線の性能向上の現在の取り組みはどのようなものか。</p> <p>イ 防災行政無線以外の情報伝達の方法はどのようなものがあるのか。</p> <p>② 災害発生時の情報伝達について、課題となることはどのようなものか。</p> <p>③ 市民の生命を自然災害から守るために、さらなる情報伝達の向上が望まれるが、今後、市はどのような取り組みを行っていかうと考えているのか。</p>
	4	性的少数者に対する理解促進と支援について	<p>① 性的少数者に関して、市はこれまでどのような取り組みを行ってきたのか。</p> <p>② 近年、地方自治体において性的少数者への理解促進や支援に関する施策が進んできている。市としてどのような認識をもっているか。</p> <p>③ 他自治体の取り組みを参考に、東大和市でも人権上の観点等から、性的少数者への理解促進や支援を積極的に進めるべきと考えるが、市の見解はどのようなものか。</p>
	5	市内で創業をする事業者への支援について	<p>① 東大和市が推進する「創業支援事業」の一環として、市内で創業をする事業者に対し、家賃等の助成を行う制度を設けることで、当該事業がさらに発展をしていくものとするが、市の見解はどのようなものか。</p>
	11.二宮 由子 8月24日 8:38	1	安全・安心のまちづくりについて
12.森田 真一 8月24日 10:10	1	横田基地へのオスプレイ配備による市民生活への影響について	<p>防衛省は、CV-22オスプレイがこの10月1日より米軍横田基地に正式に配備されると発表しました。基地周辺で監視活動を行っている市民団体の調査により今年4月以降横田基地でのCV-22の着陸は300回を超えることがわかっており、東大和市の上空でも繰り返し飛行が目撃されています。</p>

<p>(森田 真一)</p>			<p>首都・東京で、重大事故が相次ぐ危険なオスプレイの飛行訓練が行われることは、市民の命と安全・安心を脅かすものであり絶対に許されません。以下伺います。</p> <p>① 横田基地に離着陸するオスプレイの飛行について通過時刻や経路を市はどのように把握しているのか伺います。</p> <p>② 横田基地でのオスプレイの飛行訓練による当市の住民生活への影響について市の見解を伺います。</p> <p>③ オスプレイ配備撤回はもちろんのこと、当面、学校、保育園、福祉施設、病院や住宅密集地の上空での飛行を行わないこと、通過する自治体に飛行の事前通告を行うこと、深夜の飛行の中止などを米軍や防衛省に直接求めることが必要と考えます。市の見解を伺います。</p>
	2	<p>障害福祉サービスの充実について</p>	<p>障害福祉サービスのうち、以下のサービスの利用について現状と課題を伺います。</p> <p>① 日常生活用具給付事業の利用状況について伺います。</p> <p>② 放課後デイサービスの受け皿となる事業所が拡充され障害児やその家族から歓迎されています。子どもの育ちに必要なこのサービスを安定して確保するための必要な支援について伺います。</p>
	3	<p>高齢者・障害者等の熱中症対策について</p>	<p>連日高温注意情報が発表され体温を超える気温となることも珍しくなかった今夏の異常気象の中で、高齢者・障害者等の弱者の熱中症対策を進めて行くことは重要です。以下伺います。</p> <p>① クーラーの設置費用の支給条件に合致すると見られる生活保護受給世帯にはどのように情報提供されたのか伺います。</p> <p>② 被保護世帯に準じる生活水準の世帯にも支援の必要があると考えます。市の見解と課題を伺います。</p>
	4	<p>学校体育館の冷暖房化について</p>	<p>① 今夏最高気温が体温を超えるような日が続き熱中症が多発していることから、教育環境の改善と合わせて、大規模地震への備えとして避難所となる体育館の冷暖房化の必要性が急速に高まっています。</p> <p>体育館の冷暖房化に向けて前向きな検討を始めるべきだと考えます。市の見解と課題を伺います。</p>
	5	<p>狭山公民館のエレベーター等の設置について</p>	<p>① 狭山公民館では、エレベーターがないため利用者から階段の昇降が困難で公民館を利用できなくなったという声を聞きます。</p> <p>災害時避難所でもあることからエレベーター等の設置が必要と思われます。市の見解と課題を伺います。</p>
	6	<p>災害時における乳幼児連れの親子や妊産婦等のヘルプカードの利用について</p>	<p>① 災害時における乳幼児連れの親子や妊産婦等のヘルプカードの利用について、平成29年第4回定例会で求めましたが、その後の設置準備の状況を伺います。</p>

<p>13. 荒崎 伸一 8月24日 10:17</p>	<p>1</p>	<p>高齢者肺炎球菌ワクチンについて</p>	<p>① 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種事業における、平成26年度から平成29年度の定期接種対象者の受診状況について ② 接種率向上に関する取り組みと、その成果や課題について ③ 平成31年度以降は対象者が65歳のみになる予定であり、66歳以上の方は定期接種の対象から外れることになるが、接種できなかった市民のための対策としての救済措置について</p>
	<p>2</p>	<p>社会的弱者にやさしいまちづくりについて</p>	<p>① 高齢者標準社会への当市の取り組みと現状や課題について ② 平成14年に身体障害者補助犬法がスタートして、スーパーやホテル、レストラン、公共交通機関などで補助犬の同伴が認められたが、当市の現状や認識について ③ 補助犬法では、三種類の補助犬に認定制度を設け、認定証の携帯、そして補助犬への表示を義務付けているが、当市の補助犬法の周知徹底や普及啓発の取り組みについて</p>
	<p>3</p>	<p>災害対策について</p>	<p>① 緊急道路障害物除去路線や急傾斜地の安全点検の内容について ② ブロック塀診断の補助金制度について ③ 狭山2・3丁目の通称日立住宅の南側が大規模災害に見舞われた場合の避難経路の確保について ④ ハザードマップの公表について ⑤ 西日本豪雨災害並の総雨量があった場合の空堀川や奈良橋川流域の被害想定について ⑥ 災害に即した一時避難場所のあり方について ⑦ 防災教育の促進と、地域防災力の向上に役立つ、マイ・タイムラインの推進について</p>
	<p>4</p>	<p>選挙の投票率向上について</p>	<p>① 平成29年第3回定例会での一般質問以降、どのような検討がなされたのか伺う。 ② 投票率日本一を目指すための対策について</p>
<p>14. 尾崎 利一 8月24日 10:46</p>	<p>1</p>	<p>第5次行政改革大綱と下水道使用料などの値上げについて</p>	<p>昨年1月に策定された第5次行政改革大綱では、今年度、下水道使用料や保育料、学童保育所育成料、その他使用料・手数料等の見直しをいっせいに発行公表するとしています。以下伺います。 ① それぞれについて、現在の検討状況・内容と、結論に達するまでにどのようなスケジュールで進めるのか伺います。 ② この見直しの中に、東京ガス、東京電力、NTTの大企業3社だけに約2,500万円値下げした道路占用料等の値上げについて含まれていないようですが、なぜ検討対象にしていないのか、また、道路占用料等改定の検討状況について伺います。</p>
	<p>2</p>	<p>ごみ処理事業と家庭ごみ有料袋の値下げについて</p>	<p>家庭ごみ有料化には反対です。ゴミになるものをつくらせない製造者責任の徹底を基本に、有料化に頼らないごみ減量策を推進するよう求めますが、以下伺います。 ① ごみ処理事業における製造者、行政、事業者、市民等の役割と負担のあり方について、見解を伺います。</p>

<p>(尾崎 利一)</p>		<p>3 国民健康保険税の引き下げについて</p> <p>4 立川飛行場のヘリコプター騒音について</p> <p>5 国・都・市有地の活用、とくに特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について</p>	<p>② 2014年10月から有料化されて実施されている家庭廃棄物処理手数料(有料ゴミ袋)については、第5次行政改革大綱でも、今年度は見直しの対象となっています。当面、家庭ゴミ有料袋の値下げを求めますが、いかがですか。</p> <p>市は、国民健康保険税を6年連続で値上げして1.4倍化を図るとして、今年度1億円を超える値上げを強行しました。来年度以降も同程度もしくはそれ以上の値上げが続くこととなります。以下伺います。</p> <p>① 低所得世帯が多い国民健康保険加入世帯に、いまでもサラリーマンの1.7倍も高い保険税のさらなる値上げを課す理由について、伺います。</p> <p>② 国民健康保険税については引き下げ、負担軽減こそが求められていると考えます。市の考えと対応について伺います。</p> <p>① 現状と対応について伺います。</p> <p>市内には未利用の国有地が約3万㎡、未利用の都営団地創出用地11.5万㎡の他に保育園用地として4か所が改めて示されました。市の未利用地としてはみのり福祉園跡地と2つの学校給食センター用地を合わせて約7千7百㎡です。福祉の向上に役立てるべきです。以下伺います。</p> <p>① 現在の到達点とこの間の推移、市の取り組みについて伺います。</p> <p>② 公共施設等マネジメント第1次アクションプランが示されました。みのり福祉園跡地と2つの学校給食センター跡地については、今年度中に利活用方針を確定するとしています。検討状況を伺います。</p>
<p>15. 実川 圭子 8月24日 10:48</p>		<p>1 成年後見人について</p> <p>2 空き家対策について</p> <p>3 災害・避難対策について</p>	<p>① 成年後見人の活動状況について</p> <p>② 第三者後見人等連絡会について</p> <p>③ 成年後見人制度に関する相談や苦情処理について</p> <p>① 空き家調査について</p> <p>ア 空き家調査の実施について</p> <p>イ 空き家の所有者等の意向調査について</p> <p>② 空き家の活用について</p> <p>ア 地域福祉の拠点としての活用について</p> <p>イ 居住支援との連携について</p> <p>① 災害時に想定される危険箇所への対応について</p> <p>ア 土砂災害警戒区域等の指定について</p> <p>イ ハザードマップの活用について</p> <p>ウ ブロック塀等の危険箇所について</p> <p>② 福祉の視点からの避難について</p> <p>ア 東大和市避難行動要支援者避難支援プランについて</p> <p>イ 東大和市避難所管理運営マニュアルについて</p> <p>③ 備蓄品等について</p> <p>ア 給水体制について</p> <p>イ 段ボールベッドの利用について</p>